松本大洋

ISBN4-939138-24-0 C0979 ¥1100E 定価:本体1100円+税

フリースタイル







FLOWER

PERHAPS A PARADISE LIES BEYOND THE LIGHT,

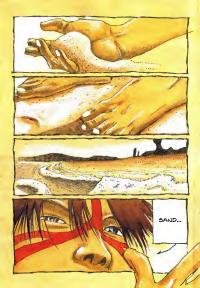
Taiyo Matsumoto









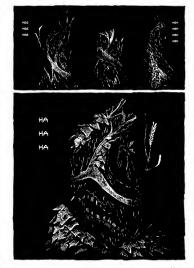




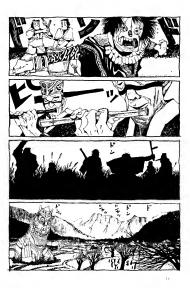




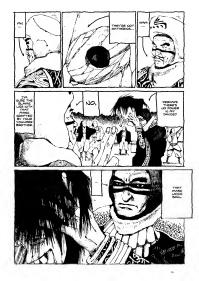


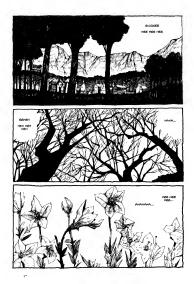


























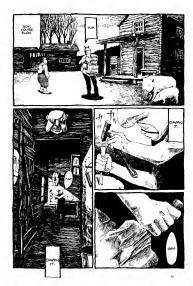




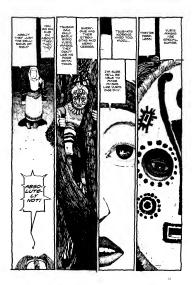


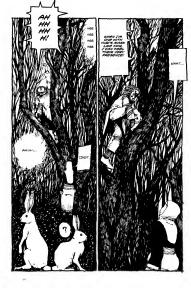








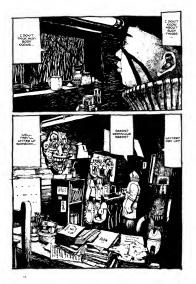




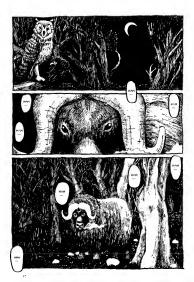








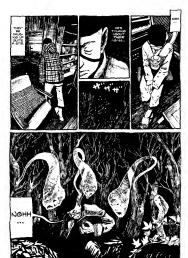


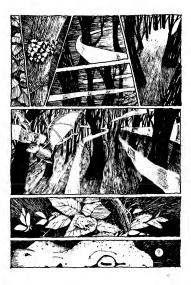






















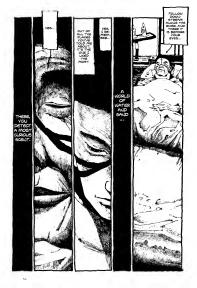


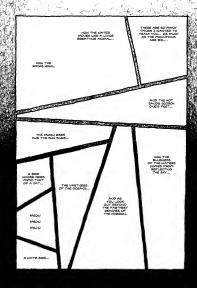








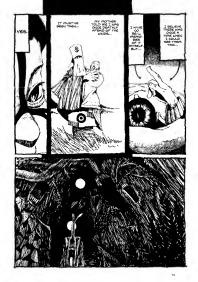


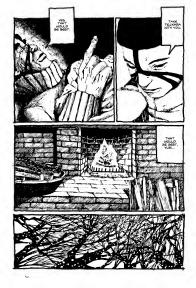












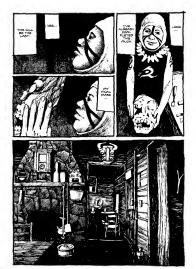








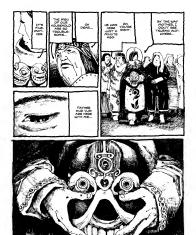




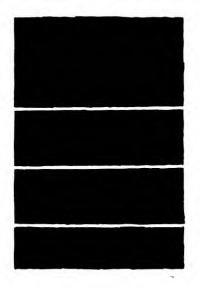


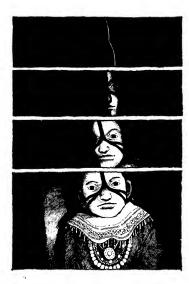
















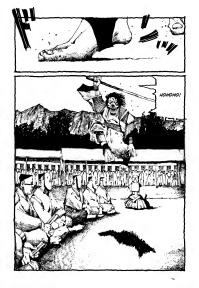


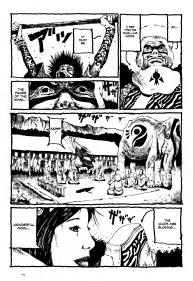


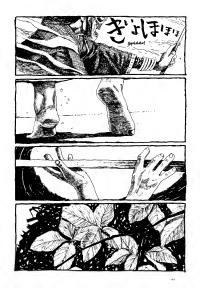










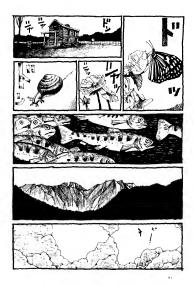






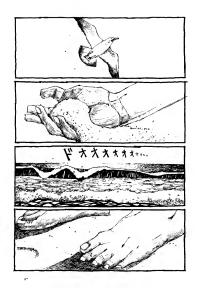








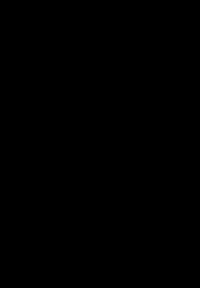


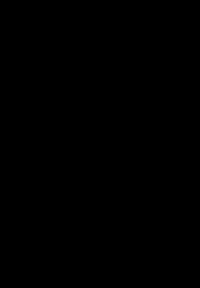






沒



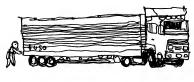




ガラダイス サー・カーノ メザス

PERHAPS A PARADISE LIES BEYOND THE LIGHT,









菊地(トラック運転手)

梅田(トラック運転手) 夢子(『楽園』の女主人) 膝山(『楽園』のボーイ) 鹿島洋子(DJ)

深夜の川崎付近。東名高速道路、第三京浜道路、246号、高津区あたり。

口笛が聞こえる。曲は『山の音楽家』。 けたたましいトラックの走行音がしばらく響く。

唐突に無線交信がはじまる。

舞台照明は全部消えていて真っ暗。

椿 こちら椿。今、川崎と用質のあいだ、工事してっから車線ひとつ、つぶしてるんですよ。ドーゾ。

菊地 こちら菊地。畜生、混んでやがんなァ東名なア。ドーゾ。

菊地 あ――そ――。(どうでもよさそうに)

梅田 こちら梅田。それあれだよ菊さん。下使ったほうがぜんっぜんっはえーわ。ドーゾ。

トラックの走行音。しばし沈黙。

橋 こないだ俺、高田みづえ見たですよ。ドーゾ。

梅田 どこで? ドーゾ。 ・小田原で。ドーソ。

菊地 なんで高田みづえが小田原にいるんだよ。ドーゾ。

椿 一緒に写真撮ってもらったですよ俺。ドーゾ。

菊地 バーカ。ドーゾ。

走行音。沈黙。

みなさんはブスという言葉の語源をご存知ですか? ドーゾ。

チェリーですよ。ドーゾ。 お前継だよ。ドーゾ。

なんだ桜井、お前カニ背負いに室蘭行ってたんじゃねえの。ドーゾ。

あの仕事流れちゃいましたよ、水揚げ足らなくって。ドーゾ。

```
ここからだとバラダイスが近いですよね。ドーゾ。
```

梅田 ア――うんこしたくなってきた俺。ドーゾ。

椿 今日俺、犬避けそこねて思いっきり轢いてまったですよ。ドーゾ。

梅田 ウソ、死んだ? ドーゾ。

梅田 犬の話してるんだよバカ。ドーゾ。

椿 死んでたら今こうやって話してないですよ。ドーゾ。

椿ジョーダンですよ。ドーゾ。 梅田 面白くねえんだよ。ドーゾ。

走行育

なり目の前出て来たんだよ。相手熊だよ、ベアーだよ、二百キロからあるんだよ。有り金はたい **俺なんかあれだよ。熊轢いたことあるよ。十五、六年前の話だけどさ、別海走っててな、いき**

バンバーからライトからフロント回りボコポコに壊れちゃってさ。ローンだってパリパリ残って て買ったばっかの4t車、あ…そのとき俺4t乗ってたのね。そらひどかったね、あ――も---

るしさホントもうクマっちゃったよす。ハハハハハ。 走行音。しばし沈黙。(ここは少し長い)

桜丼 ところでみなさんインスタントコーヒーは日本人の発明だって知ってます?

さっきの犬の話ですけどね、もちろん即死だったですよ。可哀想にシャフトに巻き込んでしま か······ ってですね……内臓はそこらじゅうに飛び散ってまってですね……もうどっちが頭だか尾っぽだ

おい桜井。

菊地

なんですか? ドーゾ

お前、俺のこと嫌いだろ。

AM1:00の時報が鳴る。

タイトルコール

「売島洋子の カミヨン ドライブ』 「売島洋子の カミヨン ドライブ』

舞台右手にDJプースがあらわれる。

梅雨が明けて夏が来て澁洋子 さあ想像してみて。

梅雨が明けて夏が来て海が開くの。

かき氷。スイカ割り。焼きトウモロコシ。 燦々と光り翔く太陽の下で、若者達がビーチバレーをしている、サンオイル香る浜辺。ラムネ。

夏はすぐそこよ 沈みゆく夕陽を見つめながら、手をつなぎ髪を語るカップルが醜いわ。 砂浜を歩くサーファーの長い髪から伝い落ちる水滴が眩しいわ。 風に身を任せふわふわとカモメが舞うの。ゴールデンレトリバーが勢いよく海に飛び込むの。

ているわ 肩が凝るクーラーも、八回表で終了する野球中継も、果てしなく続く交通渋滞もすぐそこまで来

為替は一ドル百五円三十銭から四十銭で変わってないし、株価は一万八千八百四十五円なんだっ

巨人は上原で五連勝、阪神は湯舟で三連敗。日ハムは相変わらず地味だし松坂は童顔ね。自民党 は次の衆議院選、単独で選半数の議席を獲得できるのかしら?

低気圧の通過に伴う天気の崩れも西から次第に回復する見込みで、関東地方の明日は晴れ! 降

水確率は十%よ

それでは一枚目のハガキを紹介するわね。え---ジャーマンアウトパーンを駆けぬけることが

夢の孤独なペンツ野郎二十八歳からのお便り。

ドイツね。素敵よ

102

渋いわ。

舞台にドライブイン『楽画』が現れる。『街子坂』が流れる。照明が点く。

カウンターの横の隅に、ボーイの能山が立っている。 デーブルがひとつある。 椅子が回顧、客席に向かって一河に並んでいる。カウンターの体の隅に、ボーイの能山が立っている。

そこから流れる『硝子坂』に合わせてリズムをとる彼の姿が少しだけ怖い。彼はラジカセを抱いている。シールがたくさん貼ってある、古いラジカセ。

夢子はカウンターのなか、椅子に腰掛け女性誌を読みふけっている。

蓼子 (女性誌に目を落としながら)フーちゃんって何座だっけ?

ヒツジですよ。ンメエ〜〜つって。

少し考える夢子。

夢子 誕生日教えて。

高まり、一気に恋愛モードに突入だって……。 蠍座ね。えーとサソリ、サソリと……、あった。おっフーちゃん今月いいよ。ラブラブ運気が

山 ウフフ。(体を前後に揺らす)

夢子 遊園地や動物園などに意中の彼、彼女を誘うと成功率大。ブライベートの充実が仕事や勉強に も良い影響を与えそうです。金銭運は………

藤山 (ラジオを止めて) うん! あれは確か藤沢市朝日町2の4の6にある大久保産婦人科にて出生 した日のことです。ハイ。(なぜか敬礼する)

夢子、本を閉じ、藤山を見る。特に驚いてはいない。

藤山 魔の剣、五時半を少し回ったところでしょうか、僕は三千八百グラムもある巨大な赤子で、当 (体は前後に揺れている。これは癖である) 然母体の苦痛は計り知れず、後悔や恨み、憎しみ、怒りといった感情が強く僕を支配しました。

ごめんよ母さん、ごめんなさい、ごめんなさい。(何度も頭を下げる) 極めて深く、そして鋭いガンマー波でした。 しかし光がっ! (表情が明るくなる)



一点の小さな光が微かに瞬き、心の声が私にそこへ向かうよう命令しました。

ま先が母体を通過したその暁! やがて頭頂が、顔面が、肩が、お腹が、腰が、膝が(身をよじりながら外へ出ようとする)、そしてつ (藤山、客席後方を指さす)

藤山の体を強烈な光が包む。

満面の笑み。目は大きく見聞かれている。

この宇宙に存在する最も美しい感情に全身が覆われていたのです。(敬礼)

藤山 母の腕

藤山 母の腕に抱かれ見た小さな窓から差し込む四角い夕陽がとても赤かったことを今でもよく憶え ていますよ。ウフ。(藤山はけして人と目を合わせない)

夢子 フー・・・・ン。 (何度もうなずく)

藤山も夢子に合わせてうなずく。ふたりでしばらくうなずく。

山あややっ。

夢子ん?

誰が? 来ましたよ。

夢子 菊地さんね。 (目を閉じて) オンポロディーゼルですよ。ウフフフ。

藤山「フフ」と笑って、片手をポケットにつっ込み、猫背にガニマタの格好をする。

藤山 (極めて野卑な感じで) よオ夢子、相変わらずブスか? んー?

藤山、また「フフ」と笑い、手で口を隠す。

バックで車庫入れをしている。「ブーブーブーブー」 「チッチッ」(これはエアブレーキの音) 「ガルッ、ガルッ、ガルッ、ガルッ」とエンジン音が聞こえる。

藤山 (窓の外を見ながら)夢子さん気が付いてます? 菊さん夢子さんに対して愛を持ってますよ。 ウフフ。

夢子 ん~~? うーん。(どっちつかずの返事)

夢子、雑誌をカウンターの上に投げ、冷蔵庫からピールを出す。

山 で、なんて書いてありました?

夢子 えっ? 何が?

藤山 僕の金銭運ですよ金銭運。ウフッ。

1 キャハハ。

菊地、ポケットに手を入れ猫筲で『楽園』へ向かう。菊地はガニマタ歩き。

ガラガラガラ (戸を開ける音)。おう夢子、相変わらずブスか?

藤山 いらっしゃい菊さん。

はビールだね、俺はビールだよ、冬でもビールだね。冬は燗とかぬかす奴、流行のワイン通を気 (榛子にドカッと座る) オッス、フーちゃん、ビール頂戴。ビール、キンキンに冷えたやつ。まず

取る奴、俺に言わせりゃ邪道だね。



藤山がカウンターに置かれたビールを持ってくる。 と言って前方をピシッと指さす菊地

ハイ、菊さん。フフフ。(揺れている)

おうサンキュー。ところで例の件、あれ執行猶予ついたの?

キャハハ。勿論つきますよオ。人を殺人犯みたいに言わないでくださいよ。キャハッ。

ウフフフフ。(笑って体を前後に揺らしている)

だって常習じゃなーい。

暮れの一番忙しいときにさ……、

んっ? んっ? んっ? んっ? 何? 何? 何? (夢子のほうを向く)

たったひとりの従業員、警察に連れて行かれて、こっちが大変だったよ、ホント。

そうだぞフーちゃん、もう三十になったんだろ。 ウフフ。

指で3と示す藤山

いつまでも下着ドロボウとかやってちゃ駄目だぞ! メッ!

藤山 アーーイ。(と言ってほっぺたをふくらませる)

```
藤山 キャハハッ。(と笑ってドンッと床を踏む)
                                   夢子 まァ若けりゃいいのかって話だけどね。
```

藤山はニコニコしながら揺れている。 菊地と夢子はしばし藤山を見つめる。

そうかァ忙しかったかァ。

いや、店さ。(藤山を見ている)

ああ、そりゃね、年末ぐらい忙しくないとね。(藤山を見ている) 言ってくれりゃ皿ぐらい下げたぜ。

何言ってんの、菊さん福岡だったじゃない。

………例のコンビニまだ来てんのか。

スリーエフ野郎だよ。(頭を握く)

夢子 ああ、高畑さんね。なんだか必死な感じでね、「これだけの敷地があれば大きな駐車場も作れ るし、勝算はある」って彼言ってくれるんだけどね

菊地 ここの明かりは俺達にとっては灯台に等しい。小僧にはそれが分かってない。

夢子(父さん死んでもう八年になるしね、いつまでも拘るのどうかと思うんだけど……。

少しね……。(かすかに微笑む。見つめ合うふたり)

疲れたのか?(夢子を見る)

目を閉じ、唇をとんがらかせ、顔を上げ、チューー〇とやる藤山。 照明がほのかにピンク色になる。驚き、あたりを見渡す藤山。

んっ!? (と何かに気付く。照明戻る)

梅田さんの日産ディーゼル・ビッグサムが来ましたね。(目を細め耳をすます)

フフフフ。(うれしそうにぐらぐら揺れる。口を隠す) 桜井君の日野スーバードルフィン・プロフィアと椿さんのメルセデスベンツSKも一緒ですよ。

至極感心して、しばらく藤山をながめる。

菊地 フーちゃんのそうゆう特殊能力ってさァ、何かとても大切なことに役立てられないものかしら

夢子 うーん。

ねえ。(藤山を見る)

フフフ。(揺れている)

「ドルッドルッドルッドルッゴ――」とエンジン音。(三台)

斉に車庫入れをする音が聞こえる。

そのなかの一台が「バックします。バックします」と機械的な声を連呼する。

クバクと口真似してみせる。藤山が笑っている。 菊地が楽しそうに、その様子をうかがっている。「パックします。パックします」の音に合わせて菊地がパ

さっさと車庫入れを済ませた槪田が、パンフレットの東を持って『楽園』に駆け込んでくる。

何つ?雨つ? ガラガラガラ。ひゃー、降ってきた降ってきましたよ---っ。

ウソ、ウソ。ヒヒヒ、降ってないって。

- 面白いのかソレ。
- 梅田さん、いつもそれ言いますよね。
- だっていつもひっかかるんだもん。 疲れる野郎だよ。
- あら何、またビール飲んでんの菊さん。ホント好きだねビール、ビール君だね。
- ねえねえ菊さん、見てよコレ、そして一緒に考えて。どれ買うか。(手に持っていたパンフレット
- 菊地 なんだお前、まだ買ってなかったのかよ。(服鏡をかける)

の束をドサリとテーブルに置く)

- いや、なかなかコレッ!てのがねェ。
- ガラガラガラ。うーねむい。(店内を見て)ハハ、相変わらずヒマだね夢子さん。
- そうゆうこと、言うんじゃないよ桜井。これでも年末は忙しかったんだよ。 おかげさまでね

なんで菊さんが怒るの?

梅田 ヒヒヒ

梅田、ドンッと軌地の背中を肘で押す。

格はよ?

桜井

あいつキッチりしてるからなァ。

桜井 (ニコニコしながら)知ってるフーちゃん、チカンとかやってるとねえ、手首から先チョン切ら

れちゃう国があるんだよす。

藤山、大きく目を見聞き、頬をふくらませ、両手を後ろにまわす。

梅田 なに、ドンマイ、ドンマイ、ドンマイ、フーちゃん。

梅田 いいんだよ、フーちゃんは俺らのマスコットボーイなんだから。ねーフーちゃん。 ドンマイ、ってことねえだろ。

藤山はニコニコ笑って揺れているが、誰とも目を合わせない。

十時週ぎたら料理は出さないんだよ、ウチは、 (まじめくさって) 夢子さん、僕ピラフ。

なにが料理だよ、冷凍炒めるだけじゃねえか。チャッチャッと持って来いハゲちゃびん。 ハゲちゃびん? (夢子を見る)

夢子 ア〜〜〜〜。(上を向き、けだるく言う)

梅田 あ~~~。

夢子、厨房に入る。舞台から消える。

梅田、夢子の真似をし、「ヒヒヒ」と菊地を肘でつつく。ドンツ。

菊地が眼鏡を直す。

梅田 (菊地の開いているパンフレットを指し)あっこれこれ、これどう思う菊さん。日立全自動洗濯機 「白い約束」。世界初のピーエーエム洗浄で洗剤バワー全開へ! だって。全開だよ、洗剤バワー。

腰山 (突如大声で)おいおいやめろよ、それは以前僕が君にあげたものじゃないかよぉ。ウフフ。(と 世界初だよ朝さん

彼にしか見えない誰かに話しかける。視線はカウンター下部)

藤山「ウフフフフ」と前後に揺れている。

それ前キョンキョンがCMしてたやつでしょ。知ってますよ。

パンツ。洗うぜ。真っ白に。ヒヒ。 P・A・Mって何だろコレ。

夢子ォーピラフまだかァー。

いい洗濯機っぽいですよね。ウフフ。

ぼいぼい。(と藤山を見る) ぼいよ。(と梅田を見る)

抑揚ですから洗濯槽の回転に変化をつけるシステムじゃないですかね。一般的にPAMと書いて う――ん。八万かァ――。 Pulse Amplitude Modulation の略ですよ、たぶん。Amplitude が振幅で Modulation が変化とか

バムと発音されてます。(フフンと得意気の桜井) 117

菊地 静う酔う。(と藤山を見る) 酔うよ。(と梅田を見る)藤山 なんか酔いそうな洗濯機ですね。ウフフ。

え? 何ですか酔うって。酔う?

梅田

こで搭登場

椿 ガラリ。「無知を恐るるなかれ。偽りの知識を恐れよ」と言ったのは勝海舟だったか……。 桜井 バスカルですよ。 やっと来た…

椿 まずいスよ梅田さん、あんな車庫入れ。梅田 キザ男君登場。

梅田 なによ

車、こんなんなっちゃってるじゃないですか。(体を斜めによじる) 線ひいてあるんですからキチッとなかにおさめてくれなきゃ、他入んないスよ。 ほかはいんにゃいでちゅよってが?

決められた枠のなかで得る安定など俺は求めていないのさ。フフン。

```
椿 夢子さんピラフ作ってるんですか?
                   桜井 こだわりますねソレ。
                                     梅田 そっ、冷凍のね。
                                                                                                                   梅田 ピラフ――ッ。
                                                                                                                                     菊地 い——や。
                                                                                                                                                          椿 太りました? 少し?
                                                                                                                                                                            菊地 何?
                                                                                                                                                                                              椿 アレ? 菊さん。
                                                                                                                                                                                                                                       桜井 えー、そうなんだ。(梅田を見る)
                                                                                                                                                                                                                                                        菊地 (梅田に向かって)四人の子持がそうゆうことゆってはいけない。
                                                                                                                                                                                                                   梅田 悪い?
一 俺もピラフにしようかなア。
                                                                                                                                                                                                                                                                            車庫入れの話ですよ。
                                                                                            * 1.
                                                                            まだーー?
```

菊地 駄目だぞ椿、十時過ぎたら料理は駄目っ。

と言って靭地を肘でドン。

取鏡を直す菊地。

ないですよそんなの。んふふ。

樁 じゃあ俺ハイネケン。

あるわけねえだろ馬鹿! 場末のドライブインで気取るんじゃねえよマッタク。

夢子 (厨房の奥から)場末で悪かったわね。

ってるけどさ、何があんだよドイツによ。 (厨房のほうを向き) ヒヒ。(椿に向き直り) だいたいお前なにかってえとドイツゥードイツゥー言

梅田さんにはカンケーないでしょ。

梅田 ないでちょか? ヒヒ。

椿 じゃあ俺パド。(と言って座る)

藤山 あいっ。(藤山、ビールを取りに行く)



しれっと目をそらす梅田。ヒヒ……。ジロリ…と梅田をにらむ椿。

藤山 いのなら受けとるよ。なぜなら僕がそれを断る理由なんてないからねっ。(視線はカウンターの下) (見えない誰かに向かって、少し怒って大きな声で)わかったよ、わかったよ。そんなに君が返した

一同しばし藤山を見つめ沈黙。

梅田 あーも一知ってる、知ってるよ。 ビラフって元々トルコ料理だって知ってます? それがヨーロッパに伝わってですね……。

开 うわァ、なんか嫌な感じですね。

菊地 お前がなチェリー。

椿 あっホラホラホラ、やっぱりそうスよ菊さんホラ。

菊地 なんなんだよお前。

椿 このへん太ったホラ、この耳の下あたりスよ。

菊地 あ---そ----

菊地・あー悪いね、悪いよ、問題あるよ君。うっすらとムカつくよホント。首から上がミトコンドリ 桜井 それはあれですか? 僕が感じ悪いってことですか、菊さん。

桜井 ひどいなァ、もう。

椿。うっすらとムカつかれたらなんか嫌ですね。

菊地 ひひひ、そうだろ。

全員が沈黙して梅田を見る。

誰かが「くせえっ」と言う。

123

鹿島洋子がいる小さなブースが照らし出されるが、洋子の姿はハッキリと見えない。 赤いランプが、舞台のどこか上のほうに小さく点く。

洋子 もしもし。(しっとりとした感じで)

足元のみに照明があたっている。

.... もしもしし。

あれ? どうしたのかな?

ð......

んっ! もしもし?

相手 あ.......

アローアロー。COCQ。こちら、カミヨンドライブ、鹿島洋子です。応答ドーゾ。

但手 あ…もしもし、スミマセン。

チ あ……。

澤子 ふふ、ごめんね、少し待たせたもんね。エート、ハガキをくれた横浜市の桜井君…さんかな? 二十六歳だもんね、さんよね、桜井さん。

桜井 じゃあ、チェリーで。

小さな公衆電話から洋子へかけている。ここで舞台左手に桜井登場。

洋子 チェリー? フフフ、チェリーね、素敵よ。いいわチェリー、あなたの悩みを相談して頂戴。 洋子が相談に乗るわ。

桜井 その前に、洋子さんって年いくつですか?

桜井えっ。

あ…そこんとこってフレーズにキャロルやクールス世代の匂いがしますね。 ブリブリ、女子高生スよ。そこんとこ超よろしく。

カマトトって江戸時代、上方の遊女を指した言葉だって知ってます?

ギクッ……とか言ってみたりして。

そうなの?

ちなみにディスク・ジョッキーのジョッキーは競馬の騎手からきてるんです。 物知りなのね。

- はい。先輩からは、うっすらとムカつくと言われます。

知識が豊かなことはとても素敵よチェリー。

子 さり悩みを削かせて頂食、井 ありがとう。

- さあ悩みを聞かせて頂戴、チェリー。

学 知ってるわ。

井もの凄く。

子もう少しの辛抱よ。

オ そうじゃなくて、それが悩みなんです。



洋子 洋子 洋子 洋子 洋子 桜井 洋子 分からないぐらいです。 上しているときですら、とにかくあまりにも突然で、こっちとあっちの境界線すらハッキリとは そうです。友人と好きな女性の話をしている最中にも、トラックで中央高速を百二十キロで北 眠りに? 突然ひきずり込まれます。 何よソレ。 いえ、起きたくないんです。 でも眠りたくはない。 強烈に…。 眠いわけ? いえ、フルシーズン。 そーね、春だしねェ。 悩みなの? うしん。 眠いことが?

女井 夢の世界です。

テアリングを切ります。 てしなく永遠に続き、トラックの車輪はアスファルトを離れ、西北西に光る明星を目指し僕はス 素晴らしい世界です。彼方東に巨大な向日葵の花が沈み、虹色に輝く地平線は、どこまでも果 なるほど。

確信します。 限りなく無音に近い静寂が支配する世界。暖かく優しい気配にあたりは包まれ、僕は神の存在を

桜井にあてられた照明の光がしだいに弱くなる。

素敵よチェリー♡ 私も行ってみたいわ。

桜丼 しかしその世界は一瞬で終わります。気がつくとスキー場へ向かうバカップルを乗せた、 HONDAのSM-Xが目の前を走り、野卑な表情でワイ談を続ける友人の醜い顔が現れます。

洋子 残念に思うわけだ。

桜井

この上なく。

救いがたい現実を憂うわけだ。

洋子 でも私、チェリーの話聞いてて思ったわ、現実の定義っていったい何かって。つまり今こうし らって。 で街に舞い上がり、西北西の明星目指して飛んでゆくチェリーが非現実であると言い切れるかし て私と話をしているチェリー、先輩にうっすらとムカつかれているチェリーが現実で、トラック

られたもので、逆に一瞬と感じたその虹色の世界こそ本来のあなたがいるべき世界だっていう考 さまざまに築かれた幾重にも積みかさなると感じた記憶がじつは一瞬に思われる静寂の世界で造 え方だって出来るわけじゃない?

違う?

洋子

洋子のブースと赤いランプが消える。返答はない。

ガコンガコンガコンと音がしている。

ピンライトが一台の小さな二槽式洗濯機を照らし出す。

ガコンガコンガコン。

ガコンガコンガコンガコンガコン。この音、果てしなく続く。単調なそのリズムは脱水槽に洗液物を入れ過ぎたときに起こる例の音だ。

「楽園」のときと同様、全員がひとつの大きなテーブルに向かい一列に座っている。 舞台全体が明るくなると、そこに梅田の一家が浮かび上がる。

左から梅田の妻(=菊地)、梅田、次女(=桜井)、長男(=椿)、長女(=夢子)、次男(=勝山)。

ている。妻は裁縫、次女は宿題、長男はゲームボーイ、長女はマニキュアを塗っている。次男はオモチャ 梅田ひとりが食事をとりながら洗濯機の様子を気にして見ている。他の家族は、おのおの自らの作業をし

の車を木琴の棒でたたいている。

梅田 おいって。

要(=菊地)なによっ。

春 あれって? 協田 なんだよアレ?(と洗濯機をアゴでさす)

次女(=桜井) 馬鹿じゃないの父さん。梅田 あれだよあれっ。(と指をさす)

次男(=藤山) ムフフ。(揺れている)長男(=椿) 洗濯機じゃないか。

毎日 そんなことは分かってんだよ。こと次男(=藤山) ムフフ。(揺れている)

梅田 そんなことは分かってんだよ。この場合のあれってのは名称を聞いてんじゃねえんだよ、状況 を尋ねてんだよ。 ガコンガコンガコンガコンガコンガコン。

次女 洗濯物、入れ過ぎよね

妻 嫌よっ。梅田 減らせよ。

梅田 嫌だ?

怠慢なのよエンリケときたら。

存田 エンリケ?

梅田 誰だよエンリケって?

毎田 そうだっけ? 長女 洗濯機の名前でしょ。桜子 (次女) がつけたんじゃない。

妻 そんなことだから……

毎田 なんだよ。

要いいえ。

妻 ピラフですっ。(と大声でどなる) 梅田 とにかく誰かエンリケ黙らせてくれよ。気が散ってヤキメシ食えねえよ。

A SET OF STORY

- 梅田 びっくりしたなァ。え? 何? ビラフなの? コレ?
- ↑ ピラフでしょっ!(ピラフを指す) エンリケですっ!(洗濯機を指す)

しっかりしてくださいっ。

の しっかりしろよオヤジ! 田 しっかり?………

梅田

- ムカッとして長男に一瞥をくれる梅田。
- 次女 ピラフって元々はトルコ料理だって知ってた? 父さん。
- 妻 だいたいあなた藤原さんのことだって、まだちゃんと返事なさってないじゃありませんかっ!
- 長女 藤原さんってあの運送会社の社長?
- 次女 成金趣味のね。
- 妻 昔のよしみで一緒に働こうって言ってくださってるのに、この人ったらフナフナしちゃってっ。
- 次男 ムフフフ。

次女 あたしアイツに一回お尻さわられたことあるんだよす。

妻 なんですかっお尻の一回や二回っ。(大声)

梅田 誰にも飼い慣らされたくねえんだよ俺は…。(ポッリ…)長女 いちいち大声出さないでよ母さん。

梅田 あっ馬鹿にしてるなお前。次女 きゃっこい~~~♡

〜 されて当然です。あなた何人子供いるんですかっ。「きゃいなりゃされたくにゃいんでぃやよ」 じゃないですよマッタク。

会社に入れば健康保険から厚生年金保険から、面倒みてもらって、退職金や団体交渉権までつい

てくるじゃないですか。

くって済むし、お兄ちゃんだって大学にやれるじゃないですか。 エンリケだってあんな苦労しなくたっていいし、桜子だってお姉ちゃんのお下がりパンツはかな

次女 (=桜子)、うつらうつらしている。

拝借する必要だってなくなるんですよっ! それをあなたはひとり、一匹狼ですか?

りで生活費カツカツに切りつめて四人の子供の世話をしている私の身にもなってくださいっ!! そんなんを気取って北に南にトラック転がしてれば楽しいでしょうけど、スズメの涙ほどの仕送

そうだぞオヤジ、格好なんてものはチョンガーを決め込んでつけろよ。四人もガキつくっとい

て半端に気取られると、はた迷惑なんだよ。

梅田 スズメの涙って言いかたはないだろ。

(オモチャの車を木等の棒でコンコンとたたきながら) ねえねえ父たん、ブ、ブ、ヴァギナって、どど、 少々あっけにとられて長男を見る梅田。

どうゆう意味…だい? ウフフ。

次男を見つめる梅田。沈黙。

梅田 おい…。(と妻を見る)

妻

137

桜子、コックリコックりしている。

138

- 梅田 おい菊江(妻)!
- 笛 何だ?
- 針が…。(と刺した左手人差し指を梅田の前に出す) は日 何た?
- 梅田·妻

妻、チョンと傷口をなめて再び裁縫を続ける。

あなたなにかと子供の教育のことで私に意見なさいますけど、年間の三か月足らずしか家にいな いあなたにその資格があるのかしら…。

どうやらこれはエンリケと共鳴している。コン♪コン♪コン♪コン♪

梅田 そりゃあ俺だってお前……子供達のことを考えてねえわけじゃァ……。

コンコンコン♪と次男。 梅田、子供達の顔を見渡す。

- 梅田 やめなさいブーブたたくのは。メッっよ、メッ。(次男に話をそらす)
- 妻 ホラ言えないじゃないですか
- 梅田 誕生日知ってりゃ愛してることになんのかって話だよ。
- あらやだこれは詭弁だわ。
- 夢美(長女)の誕生日、実は今日なのよ…。(アゴで長女を示す)

梅田 ちっ。

- 梅田 え? (と長女を見る)
- 長女 (うつむいて)気にしないで父さん。私プレゼントなんか期待してないから…。
- 梅田 えっ?(と妻を見る) 妻・ウソよ。
- あっ。(と長女を見る) 馬鹿ね。

妻 ともかくそんな調子で父親顔なさらないでくださいって言ってるんです。以上、終わりっ! 梅田 終わりってオイ、なんなんだよその態度、問題あるぞちょっと。コラ(次男を見て)やめなさい フッくん、今お父さん話してるんだから……。

次男(フッくん)、コンコンコンコン♪ やめない。

梅田 (子供達に向かって)いいですか、父さんは遊びでトラックを運転しているわけではないんです

長女が次男に合わせて手をたたく。パンパパパンパパ。

日々これ君達の生活費を稼ぐために、あくせくと振に汗し、眠い目に薬をさし働いているんだ

長男が足を踏み鳴らす。ドンドンドドドンドンドンドドン。

梅田 それをなんだ、お前達ときたら……。

次女がエンピツでコップを打つ。チンチチチンチチ♪

この時点で舞台はお祭りのようになっている。

梅田 おい……おい? 何だよこりゃ、どうゆう態度だよ。あァ? そんなに嫌か俺の話が。おい菊

江、お前いったいコイツらにどうゆう教育…… 突如歌い出す妻。

♪わたしゃ音楽家 山のこりす――っ月

♪上手にバイオリン弾いてみましょ――月

キュキュキュッキュッキュッ キユキユキユツキユツキユツ キユキユキユツキユツキユツ

キユキユキユツキユツキユツ

いかがです──♪

梅田以外の家族全員で合唱になる。

合唱 わたしゃ音楽家 山の小島――月

梅田はやれやれといった感じに首を振り、再びピラフを食べはじめる。

合唱 上手にフルート 吹いてみましょ (口笛で) ビビビッビッビ

ピピピッピッピッ ピピピッピッピッ ピピピッピッピッ

梅田、あきれて笑う。

合唱 いかがです——♪

上手に太鼓をたたいてみましょ---わたしゃ音楽家 山のタヌキ──♪

テーブルをたたく) ポコポンポンポン

ポコポンポンポン

ボコボンポンポン ポコポンポンポン

いかがです──♪ (一同、ハモる)

静まりかえった舞台にただエンリケの音だけがガコンガコンと響いている。

じっとエンリケを見つめる梅田、おもむろに妻を見る。

梅田 なんか楽しそうじゃない、サウンド・オブ・ミュージックに出てくる気の狂った家族みたいで

楽しいわけないじゃないのっ。(大声) もう嫌っ、こんな生活! (テーブルにつっぷす)

次女(ドンとテーブルをたたき)トラップ一家よっ。

全員次女を見る。妻も様を上げる。

梅田 あーそー。

舞台暗転。



赤いランプが点く。同時に『タクシー・ドライバー』のテーマが流れる。

しばし『タクシー・ドライバー』のテーマ。 浮かび上がるDJプースに洋子の姿はなく、ただコーヒーカップから湯気が立ち上っている。

照明が点くと、舞台は再び『楽園』。

DJプースのランブが消える。

夢子は雑誌を読んでいる。 藤山、前後に揺れている。

うまいっ。うまいよ夢子。これがピラフだね。THIS IS ピラフだよ。

どうせ冷凍ですよ。フン。

イヤ、嫌味で言ってんじゃなくてさ、ビラフってこんな味だったなァと思ってよ。チャーシュ

```
ーがなかに入ってたらそれはもうヤキメシなんだよな。そうだろ菊さん。
```

ウトウトしている桜井の肩をグーでたたく椿。

椿 おいっおいって……

桜井 んっ? あ…あいっあいっあいっ。(目を覚ます)

椿 お前寝るならトラックで寝ろよ。 出るとき起こしてやっから……。

桜井 (ぼんやりとしている)ん――いやあ、ここでみなさんの愚にもつかないとぼけた会話をです

ね……聞くとはなしにウトウトしてますよ。

桜井 さァ、へへ…。

椿 楽しいのか?

菊地 放っとけそんな奴。

実際よく寝ますよね、桜井さん。ウフッ。

椿 なんスかソレ? 梅田 過眠症だな。

菊地 そんな病気あんのか? 梅田 通眠症だよ通眠症。過ぎるって字あんだろ。(空に「過」と書く) 過食とか過保護とかの過だよ過。要するに寝てばっかいんだっ。

毎田さんつくってるでしょ。

藤山 ウフフフ。(揺れている)

桜井 ………。 (再び眠りはじめている)

いや、うちの娘がさ……。

過眠症なのか?

権 あっ、でも俺聞いたことある気がしますよ過眠症って。 梅田 そんな感じなんだよね

夢子 ゴメン、ぜんぜん聞いてなかった。 菊地 オイ夢子、お前知ってる?

チッ。

なに? なに? なんの話よ?

なんでもねえよブス。

……。(ムカッとする)

みなさんはブスの語源って知ってます?

知ってる、知ってる。

桜井 ちえっ。

藤山がラジカセからカセットを取り出し、なかのテープを引っ張り出す作業を淡々と始める。

〒 ところで菊さん、例の熊どうなったんスか?

菊地 熊?

椿 轢いたとか言ってたじゃないスか、別海だかどこかで…。

菊地 そんなこと言ったっけ俺。

梅田 あーっ飛ばしてたっ飛ばしてたね。菊さん、あのクセやめたほうがいいよ。

(腕を組んで目をつむっている。寝ているようで起きている)

桜井(言ってましたよす。クマッちゃったとか身も凍るようなダジャレ飛ばしてたじゃないですかァ。

菊地 食ったよ。

椿 食った?

菊地 食った。

: 轢き殺しといて食ったんスか?

轢き殺しといて食った。 嗚呼、哀れなり熊、かア。

そうかなア。

藤山 ホラッホラッ、見てっ。 なんだよ。(ムカッ)

藤山、引きずり出したカセットテープを巻きつけた右手を一両に見せる。

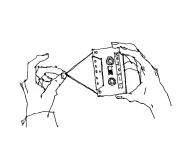
夢子 凄いね朝さん、熊郎せるんだ。

全員しばし沈黙。

椿 熊って卸すって言うんスかねえ? 梅田 解体だろ、熊の場合。

右手に巻いたテープを捨てて、店内をうるつきだす藤山。

毎時一種類のペースとなり、地球上の生物百四十万種の二十%が消滅するそうですよ。 れば、現在、生物の種類は一日一種類から三種類が絶滅していて、二十一世紀に入ると、これが 野生動物の数は激減してるんですよ菊さん。アメリカの大統領環境問題諮問委員会の報告によ



菊地 知ってるよ。梅田 ちっ。(ムカッ)

(地 ウサギに聞いた。) (井 えっ?

梅田 そうだよ。菊さんはもうウサギに聞いてんだよバカッ。桜井 ウサギに?

橋 それで、うまいスか熊は、桜井 ?

椿 マズイすか、へえ、マズイんだ。 菊地 マズイよ。

藤山、グシャグシャになったカセットテープを持って皆に見せる。

ひどいなア誰ですか? コレ。

藤山 大好きな曲がいっぱい入ってたのに。小唄勝太郎の『明日はお立ちか』が入ってたのに、平野

```
にひどいなアー。
                                       愛子の『港が見える丘』が入っていたのに、もう聴けないじゃないですか。ひどいなァーホント
```

- 椿 俺らじゃないよフーちゃん。
- 藤山
- 椿 俺達は何もやってない。

山

- 四 さっき自分で引っぱり出してたじゃねえかよ。止 ホント?
- **宥地 (梅田に向かって)オイ。**
- 藤山 だとするとこれはマウンテン・ゴッドの仕業です。彼らはいついかなるときも、大きくなった だって…。
- り、小さくなったり、弱り目にたたったり、正夢だったりしますが、ときとして、体育教師の青 空ジャージのように、怒り、嘆くことがあり、そのとき、夢は叶うでしょう。
- 梅田 何言ってんの?(夢子に聞く)

首を振る夢子。

藤山 やらずもがなオペにしましょう。夢子さんエンペツを貸してください。

154

カウンターの上にあるペン立てから、鉛筆を一本藤山に渡す。

藤山 ねつ。 エンペツをこうやって片方の穴に入れて、クリクリやってなんとか元に戻してみましょうよ、

夢子 そうね、頑張って。

一同しばし藤山を見る。桜井は腕を組み目をつむっている。藤山、敬礼。カセットテープを直しはじめる。

夢子、お前、よくこんなの雇ってるよなア。

梅田

何だよお前、さっきはマスコットボーイとか言ってたじゃねえかよ。

夢子 だって可愛いじゃん、ウソつかないし。 梅田 そりゃ言ったけどさァ……、マウンテン・ゴッドだぜぇ。

田 うん、まァ、かわ……ん——。(悩む)

井 凄い人っスよ、フーちゃんは。(腕を組み目をつむったままで)

梅田 そりゃ認めるよ、ムチャクチャ凄いよ、俺が言ってんのはなァ……。あれ? 俺ウンコは?

梅田 俺クソしたかったんだよ。パラダイス寄ったのもそれが理由だよ。オイ、夢子、俺ここ来てか

ら便所行ったか?

椿 ウンコ?

夢子 さあ、行ったんじゃないの?

梅田 行ってねえよ馬鹿、テキトーなこと、言うなよ、

梅田 え? なら行ったほうがいいの? だって今、俺便意ないよぜんぜん。でも、やっぱ行ったほ 椿 なら行ったらいいじゃないスか。

うがいいかな? なア菊さん

なァ菊さんって、オイ。

やだ? やだつ。

馬鹿とは口利かない。

あ…ひっでぇなァーもー。

156

ちょっとフーちゃん、外へ出るときは靴を履く約束でしょっ、フーちゃんっ。

続いて藤山が裸足で続く。靴を持った夢子がそれを退う。

椿 (座ったまま)いねむりじゃないスか? 菊地 なんだってあんな見通しのいい道で事故んだよ。(立ち上がる)

梅田 熊だったりして。ヒヒ…。(立ち上がる)

椿 あ…自分いいスよ。 菊地 行くぞ椿。

梅田 じぶんいいすよ…ヒヒ…。(椿を指さす)

梅田の大声が聞こえてくる。

梅田 あーあーひでえなコリャ、教急車呼べ教急車。誰かケータイ持ってねえのか?

操台の明かりが落とされ、椿にピンライトがあたる。 様おもむらに首すじをたたく。 様の平をある。何もいない。

と大きく映し出す。BGMが流れる。蚊?

S=五月に蚊か…早いな

(以下スライド=S)

..

S=あそこから湧くか?

椿、ポケットをまさぐる。

S=タバコ……

横、さらにまさぐり続ける。

S=タバコタバコタバコタバコタバコタバコタバコ

椿、「ちっ」と舌打ちをする。

S=(ゲルベゾルテ(ドイツタバコ)の写真)

S=物質の認識は主観が秩序づける、と言ったのは誰だったか?

S=〈桜井の写真〉(手に「カント!」と書かれたフキダシを持っている)

O ALLMISMA GELBE SORTE

椿、ため息をつき、店内を見渡す。

S=コンビニエンスになる噂は本当だろうか?

S=〈夢子の写真〉(コンビニエンス・ストアの制服を着ている。となりに上半身裸の藤山)

S=告白するべきか否かで悩む男

S=時代は変わる…

S=〈菊地の写真〉(手に魚を持っている)

S=便所に行くべきか否かで悩む男

S=果てしなく続くと思われる現状は、たやすく変化する

S=いずれ終わる

S=今、この瞬間にもそれは続いている

S=進化でもなく退化でもない、純粋な変化だ

S=〈ドイツの風景写真〉

S=カール大帝 ハンザ同盟 三十年戦争 プロイセン王国 ペルリン

S=〈ドイツの風景写真〉

S=ゴシック ルネサンス パロック ビーダーマイヤー ユーゲントシュティール

161

S=そこに何があるのか、と梅田さんは言う

S≡求める移動もあれば逃げる移動もある……S≡(ドイツ国旗)(権めて小さく)

S=〈日本国旗〉(極めて大きく)

S=そうゆう移動だってある……

ビーボービーボービーボービーボービー-- (徐々に大きくなり唐奕に終わる)。 救急車のサイレンが近づいてくる。

S=〈救急車の写真〉

S=〈日本の田園風景の写真〉

S≡時代は変わる……

S=〈田園風景の写真〉

S=〈田園風景の写真〉

S=それがいい……

S=〈田園風景の写真〉

〈椿の姉の写真〉

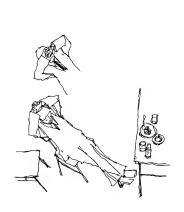
〈食卓の父の写真〉

〈ボブ・ディランのアルバム・ジャケットの写真〉

《電車の写真》

……(椿の青春の風景が続く)

照明が戻る。スライド消える。そこで何かに気付き顔を上げる椿。



梅田 やっぱり買い換えたほうがいいよ、菊さん。

梅田と菊地が帰ってくる。

梅田 エンジンがポコンポコン言ってるじゃんかさ。(産る)

椿お帰りなさい。 菊地 ただいま。(座る) 菊地 あーーモー。

藤山、靴を脱ぎ、思いっきり放り投げる。藤山、夢子も帰ってくる。

藤山 ただいま椿さんっ。

お帰りフーちゃん。

梅田 いいことねえよ。煙噴いてるだけの話さ。後ろつくと前見えねえんだよ、雲んなか入ったみて フフフ、格好いいですね。 仲間うちじゃ、あのトラック、みんなキント雲、キント雲、呼んでんの知ってるか菊さん。

椿 (夢子に) どうだったんスか事故。 夢子 うん大丈夫。頭のトコちょっと切ったみたいだけど、意識もしっかりしてたしね。 えでさ。あれじゃ都知事もいい顔しねえって話だよ。

梅田 学生だろありゃ、大学生。車だってあれ、親のスネかじって買ってもらったに決まってんだよ。

椿 そうスか。

よ、コンバに狂って、その帰り道車電柱にぶつけて大破させてんだからよ。 たまんねえよな、汗水流して働いて、大学入れて、その祝いにって車まで買いあたえた息子がだ

夢子 知らないわよ 梅田 なんかあの学生アレに似てたな。ほら、タレントでよ、なんだっけ、お笑いのよ、二人組で、

コンバ帰りなんスか?

ハンサムな感じのよ。いたじゃんかよ、なァ、夢子お前知らねえか。 ホラ、あいつだよ、あいつ。片方ちっちゃくてよ、あの大っきいほうに似てんだよな、ちょっと

夢子 誰だろ……?

藤山はテープを直している。

菊地 いい車なんだけどなァー。

梅田 えっ? 何? 車? ああアレな、あれ高いんだよな、ホンダが作ったフェラーリもどき。

菊地 違うよバカ、俺のトラックの話、してんだよ。 NSナンタラとか言うんだよなあれ。

梅田 えっ? 何、どこまで話戻ってんの? キント書の話してんのか。ありゃ駄目だ、寿命終わっ

であって絶対

梅田(もはやディーゼルの時代ではない、ということだよ。猫も杓子も、訳も分からずエコロジー---、

夢子 タバコとエコロジーは別の話でしょ。 エコロジ――言ってんだろ。ちょっとした宗教だよな。タバコも、おちおち吸えねえやな。

梅田 一緒なんだよバカ。分かってねえな、お前はア。

藤山 ん〜〜〜〜 (と深いうなり声)

一同、藤山を見る。

梅田 なんだよ、またマウンテン・ゴッドかよ?

藤山、特に変わりなくテープを直し続ける。

格 あ…そうだ菊さん、タバコ一本もらえます?

菊地 俺、今、禁煙してんだよね。

うわァし。

梅田 別に…。

椿 梅さんいいスか? (指を二本立てる)

梅田 いいけどさ、お前、なんか気取ったの吸ってそうじゃん。俺のチェリーだよ。

椿 ハハ、渋いスね。それくださいよ……。あれ? そういやチェリーは?

椿 なんスかソレ。(タバコ受けとる) 夢子 彼、やっぱり眠いから寝るってトラックにいるわ。出掛けるとき起こしてくれって。 梅田 過眠症だなアリャ。(タバコ差し出す)

……って何回言わせんだよ。ヒヒ。

椿、タバコに火をつける。

いい車なんだけどなア

菊地

まだ言ってるよ

椿 気に入ってんなら乗ってりゃいいじゃないスか。(フーと煙を吐く)

毎日 素型素型、恒炎重しょしたってい。蓼子 そうだよ菊さん、格好いいよあのトラック。

無理無理、車検通んねえからアレ。

バンッと手をたたく夢子。

梅田なんだよ。

夢子 蚊!

梅田 あ、今お前「かあっ」って言ったときの顔、馬鹿っぽかったよ凄く。

あれ、凄い血。



椿 あ、それ俺だ。さっき刺されたんスよ、首んとこ。(ポリポリ扱く)

椿 ちえっ。(タパコを消す)

菊地 近けえんだよなァー車検…。

梅田 まだ言ってるよ。ヒヒ。

桜井はウサギの格好をしている。

ウサギ(=桜井) 過眠症と呼ばれる病気には、ナルコレプシー、睡眠時無呼吸症候群、周期性傾眠症 などがあります。ナルコレブシーは、耐えがたい眠気と短時間の居眠りを特徴とする睡眠発作と、

すので、もしこのような症状があらわれた場合、かかりつけの医師に御相談ください。 制する抗鬱剤クロミプラミンなどを服用させます。良い治療方法が確立されている場合もありま このナルコレプシーは十歳から二十歳までの年代で起こり、発症すると長期間にわたってつづき を特徴とする病気です。 笑ったり、怒ったりといった、急激な感情の変化が誘因になって、全身の脱力発作が起こること ます。対策としては、昼間の睡眠発作を抑制するために中枢神経刺激剤を服用させ脱力発作を抑

えー昔の人間はまず狩りをするときに…… ……ところでみなさんはブスの語源をご存知でしょうか? これには面白い話がありましてね。

統声が鳴る。パーンツ。

ウサギ あいたた、たたた。

ビュウウウウウの吹雪の音。ウサギがゴロリ。

菊地 外したっ?

猟銃を片手にガニマタで入ってくる菊地。耳あての付いた帽子をかぶっている。 目をこすり、ウサギを確認する。

ウサギはうずくまり足をおさえている。

菊地 畜生っ!! 心狙うたのに、足撃ってまった、畜生っ!!

菊地 ぬあっ!? (ビックリする)ウサギ 痛むぞ菊地。

ウサギ 噂には聞いておったが、ほんに、焼けるようじゃ。

菊地 知らん。(首を振る) 知らんっ。 ウサギ 知っとるか菊地、今この星の生物の種類は一日一種類から三種類が絶滅しておるのだよ。 菊地 口利くか、こんウサギ…。

むませまだりもり。 クマの格好をした椿が登場。

菊地 熊っ?

トリの格好をした夢子が登場。

トリ (=夢子) 村一番のマタギがウサギ一羽にこの醜態かよ菊地。

イノシシの格好をした梅田登場

シシ(=梅田) お前ら二本足は進む道を誤っとる。

菊地 ブタッ。

175

菊地 ししっ。 シシじゃつ。

シカの格好をした藤山登場。 一同彼を見る

少し間がある。藤山、前後に揺れている。

シカ 夢か、これは? クルミ……カタイ…

もう助からんっ。その情怒の意志を、ワシらがお前に、飛ばしておるのだ菊地! 現実じゃ、す 違うっ! お前の飛ばした鉛玉が、さくら(=ウサギ)の体に食い込み、死にかけておる!

菊地 なぜ助からん。助ければいいじゃんか。

助ければ助からん。お前は何も分かっとらん。

シシー違う違う、そのようなこと、言うとるのではないわっ。 なんなら俺が医者を呼ぶっ。



ええい、おのれなにゆえ、一発で仕留めおかんっ。今まで、そのようにしてきたではないか、菊

目頭をおさえる菊地。

最近、目が近くなっちゃった。 そのようなものが、なにゆえ、てつほう持って山へ上がるかっ、ブアカッ。

トリーもうよいウメ(-シシ)。言うだけ時の無駄じゃ。急いで宴を催さねばならん。 菊地 ……。(シュンとなる)

菊地 トリーよいか菊地。お主、二度とこの山に近づいてはならんぞ。いや、近づけぬよう、マウンテン・ ゴッド様に頼んで呪詛をかけてもらうでな。そのつもりでおれよ。

菊地 なぜだ、お前達だって、狩りはするだろうがっ。

シシ 鉛などつかわぬっ!

菊地 どこへ行けばいい? 俺には山がすべてだ。この山で生まれ育ったんだ。行くところなんかね

トリ 街へ出ろ菊地……。

菊地 嫌だっ。

菊地 嫌だっ。

菊地 ……。

動物達の合唱♪

吹雪やむ。

(一番) 省やみせまれば 悩みは果なし

涙はあふれて 今宵も更けゆく

君恋し くちびるあせねど (ここから菊地も歌う)

(二番) 歌ごえすぎ行き 足音響けど

苦しき幾夜を 誰が為偲ばん 君恋し 思いはみだれて

180

(三番) 去り行くあの影 消え行くあの影 君恋し 灯うすれて 誰が為支えん つかれし心よ

臙脂の紅帯 ゆるむもさびしや

(『君恋し』 一九二八年、作詞・時雨音羽、作曲・佐々紅華)

ウサギの肩などに手をかけ、片方の手で空の一点(客席上段)を指さす。 三番を唱い出すと皆がウサギのまわりをとりかこむ。

菊地は後ろで手を振っている。

赤いランプが光り、DJプースが登場。

なかには鹿島洋子。

りカラン、カラン、カラン。鐘を鳴らす。
さて、ここで先週のプレゼントクイズ、当選者を発表します。

洋子 横須賀市にお住まいの菊地秋央さんからのリクエストでした。

洋子 先週のクイズは、パンダの日本名は何? 答えは白黒熊。簡単よね。 応募総数一万二千とんで八十四通。正解者九千二百九十六通!

手もとにあるに三通の手紙を手にとる。

```
洋子 果たして九千を上回る倍率を勝ち抜き、当選の栄光に輝くのは誰かっ!?
```

ドルルルルルルル。(ドラムの音)バチンと指を鳴らす。

洋子 ニンッ…とか言ってみたりして。

ドラムストップ。

洋子 え――川崎市にお住まいの、梅田春樹さん四十七歳に決定――っ。

パフパフーッ。洋子が小さなラッパを鳴らす。

洋子前略

鹿島洋子様 小生は現在、物流の運転手をやっております。往復全線一般道使用の長距離であり

洋子の声に途中から重なり、梅田が読み上げる。 梅田が舞台中央にあらわれる。

梅田 会社には属さず個人で運営している故、収入が安定せず、そのことで、家内はいつも不平を申 しますが、「子に見せる背中には崇敬の二文字が無くてはならぬ」と小生は一喝するのでありま

それでは洋子様、流行りの春風邪など、ひかぬよう、くれぐれも御自愛下さいませ。 困ったときはお互いさま。譲る心、助ける心、それが街道仁義であります。 クイズの解答ですが、「たぶん、白黒熊であろう」と後輩、桜井が申しておりました。

梅田春樹拝

照明消える。 梅田深々とおじぎ。

洋子 押忍、当選した梅田さんには、日立全自動洗濯機、PAMイオン洗浄「白い約束」を差し上げ

それでは、さっそく電話してみましょう。

トルルルルル。 トルルルル。 電話をかける洋子。

草木も眠る丑三つどき。ちゃんと起きててくれてるかしら?

トルルルルル。 トルルルルル。

トルルルル。

トルルルル。

ガチャ……、電話がつながる。

うーん、やっぱり寝ちゃってるみたいね、残念だけど………。

あっ…、鹿島洋子のっ………。

鹿島洋子のっ……。(どうやら「カミヨンドライブ」と後に続いて言うならわしらしい)



おハガキをくれた梅田さんですか? ………。 (ガサゴソと音がしている)

おめでとうございます。クイズに当選なさいましたよ。

プ、ブ……ヴァギナって、ど…どうゆう意味だい?

梅田さん?

それお父さんだよ。 梅田春樹さん?

お父さん今いる? いないよ。トラックでねえ、ヤマナシケンに行くってねぇ言ってた。

それじゃあ、お母さんいるかな。

僕フッくんっ!

フッくん(=梅田の次男)が登場する。 ここで舞台中央に照明があたる。

洋子 今晩は、フッくん。 フッくん わんぱんこっ。

洋子 フッくん今いくつ?

フッくん いつつ。

フッくん ふたつ。

洋子 五つ?

洋子 二つ?

フッくん やっぱりよっつ。 洋子 いくつなの?

洋子 フッくん今お母さんいる? フッくん ほんとはねえ、いつつなの。でもお母さんが、人にはふたつって言えってねえゆったの。

フッくん いるよすいるけどねえ、お母さん今、凄い音だよ。

フッくん まっててね……。

188

しばらくして、

「おかあさん、おかあさん」とフッくんの声が聞こえてくる。ズコオオオオ、ズコオオオといびきが聞こえてくる。

「知らないおねえちゃんからアンワだよ」

いいの、いいの、フッくん、起こさないでいいわよ。フッく――ん、もしもーし。

フッくん再び、中央へ。

フッくん 起きないよ、おねえちゃん。

それじゃあね、ひとつお願いしていいかな?

洋子 いいのよフッくん

フッくん あいっ。(敬礼)

洋子 朝、お母さんが起きたらね、ラジオのクイズで洗濯機が当たったよって、伝言……んー伝えて 欲しいの。できるかしら?

フッくん せんたっきっていうのはエンリケのことかい?

フッくん(エンリケはとてもいい奴なんだ。みんなを幸せにしてくれる。エンリケが太鼓を鳴らすと、

どんなにケンカをしてたって、愛のつぶつぶがいっぱいになるんだ。 みんなで歌うんだ。

桜子は小さいほうのおねえちゃんで、僕と違って凄くべんきょう出来るんだ。

フッくん そうさっ。桜子だって笑うんだ

洋子 素敵ね。

でもいつも、眠い、眠いってゆってる

フッくん そうだよ。桜子も僕のこと好きだよ。だって桜子は、いつも僕のこと凄い、凄いって言う 洋子 フッくんは桜子おねえちゃんが好きなのね?

んだ。僕はみんなに、バカだバカだって言われてるけど、桜子だけは凄いって言うんだ。

洋子 そうね、私も桜子に賛成よ。だから、フッくんはこれから、ちゃんと自分のこと、五歳って言 わかった? 約束よ わなければ駄目よ。それからヴァギナのことは、人前で話さないほうがいいわ。

フッくん
わかったよ、おねえさん。これからは、いつつって言うし、ヴァギナのことは人に言わな

フッくん「おねえさんいい人だな、感じでわかるよ。僕おねえさんのこと死ぬまで忘れないよ。 洋子 ありがとうフッくん。

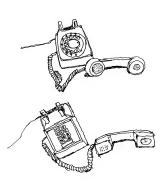
洋子 私も忘れないわ。

洋子 おやすみなさいフッくん。 フッくん ほんとかい? だといいけどな。

フッくん おやすみ、おねえさん。

カチャッ・・・・・ ツーツーツーツー・

暗転



照明がつくとそこは桜井の夢の世界。

舞台中央に桜井と椿がいる。藤山も奥にいて、いつものように揺れているが服は前と違う。椿のスーツも 舞台右上に大きな向日英が浮かんでいる。向日葵は徐々に左に移動している。

桜井 そうか。君はドイツで暮らしているのか、椿。

椿 ああ、俺はドイツで暮らしている。

桜井 君は以前からずっと、ドイツ、ドイツと言っていたからね

・ ああ、俺は以前からずっと、ドイツ、ドイツ、と言っていたからな。

椿 うん、よかったね。

- 桜井 そうだ君結婚は? 結婚はしていないの? 地元でいい人はいないのかい? いや、俺は気取るタイプの男だからな、チョンガーを通すよ
- 桜井 そうだね、君は気取る、タイプの男だからな………うん……。
- 君はチョンガーという言葉が朝鮮語だということを知ってるかい椿。
- 桜井 うん、向こうでは独身男性に対する蔑称なんだそうだ。生活能力がないという意味合いをふく めてそう呼ぶらしい。
- 椿 へえ
- 桜丼 ところで椿、ブスの語源を聞いてくれるか?
- 椿 いや……悪いが桜井、俺はその言葉が苦手だ。菊さんにでも聞いてもらえよ。
- 桜井 フェミニストなんだな。 フェミニストなんだよ

もの凄い。 レット、すべての指に指輪、紫地に金柄のジャンパー、真っ赤なスラックス、テカテカの革靴。とにかく ここで梅田登場。もの凄い格好をしている。薄いシャドーの入った袋縁サングラス、ネックレス、プレス

```
梅田
相変わらずだなチェリー。お前の場合、博学とか物知りとかいうより、いっそ馬鹿、阿呆の類
```

だな。ヒヒ…。 ハイチューいる?(ハイチューを差し出す)

桜井 誰ですか? おいおいおいおい

神 当ててみろよ。

桜井 僕が最も苦手のタイプとする人間です。

こらこらこらこらこら

頼むぜチェリー、俺だよ俺。

プラムのおじちゃんだよす。

梅田、サングラスをはずす。

梅田さん?

冷たくしねえでくれよオ、涙でてきちゃうよオ、ええ? オイ、オイ、オイ、オイ。



桜井 痛いですよ。

梅田 いたいでちゅよ〜、ヒヒ。(と桜井を指さす)

桜井(椿に向き直り)梅田さんだ。

権 ああ…ドイツ行きの資金、全額立て替えてくれたんだ。

梅 ええ、自分に合ってますよ。

他田 ヒヒ、そうかよ。

ブルルル、ブルルル、ブルルル、ブルルル。ここで梅田の携帯電話が鳴る。

梅 会社入ったんだ梅田さん。

桜井 ああ……。

梅田 何だまたお前かよっ。

椿 いまや副社長だそうだ。

梅田 だからそれは六番倉庫にあるって言ってんじゃねえかよ。何回言や憶えてくれんだよ、望月く

ええ? 4t二台出すの? いいよ別に。何? 11 tにするの? いんじゃないの、車庫のパラ ンス見てお前が決めろよ………。

今そこに木下いるか? おお、だったら奴に残った車のカギ見て決めてもらえよ、なっ。 わかんないでちゅよォ――、じゃねえだろ、オイ、バカ、コラ。

うん、………うん。 それからお前、これからはこんなことでいちいち、電話してくんなよな。うん、じゃあな。

電話切る。プチ。

椿 渋いスね。(ニヤニヤ)

桜井 そうかなァ。

梅田、サングラスをかける。

梅田 う――、バカばっかだ。オイ棒!

"嫌ですよ。 お前うち来で働いてくんねえか? 給料倍出すぜ

藤山 ウフフフフ。(揺れている)

夢子はコンピニエンス・ストアの制服を着ている。

乳母車を押している。

そうよね、こんな成金オヤジに使われたくないわよね。

あ…夢子さん。

夢子 うん、おかげさまで最近ようやく、毎月のノルマを安定してクリアできるようになったよ。 梅田 その成金オヤジの資金で出店した、コンビニエンス・ストアは繁盛してるのか? んっ? 優

ヒヒ、そうかよ。

桜井 ごぶさたしてます。 夢子 久しぶりねチェリー。

夢子 どう? あっちの世界は?

梅田が乳母車を覗き込んでいる。

そうなのよ、最近よく言われるの。 おい夢子す、コイツだんだん親父に似てきてねえかァ?

桜井 誰ですか? 親父って?

椿 当ててみろよ。 梅田 ヒヒヒ。

藤山 ウフフフフ。

藤山 むふふふふ。 桜井 ん~~~~、菊さん?

違うよバカ。

ダンボールのトラックのなかに入っている。

ホントだ煙噴いてない。 キント雲言うな、煙噴いてねえだろうが。

安井 二百万!? エンジンのなか全部オーバーホールしてよ、車検通したんだよ。二百万かかったよ二百万。

全額梅にもってもらったんだけどな。

へえ。 調子良さそうだね。

おかげさんでな

菊地 知ってるよ。 俺、正直言うとさ、菊さんのそうゆう懐古趣味的なところ、好きじゃないんだよ。

他は菊さんのそうゆうところ、好きですよ。

菊地 知ってる、知ってる。 だったらフーちゃんですか?

夢子さんの子供ですよ。 何が?

桜井 高畑のガキのガキ? 菊地 違うよバカ、高畑のガキのガキだよ。

椿、乳母車を指さす。

橋 高畑のガキのオ……ガキ

桜井 高畑って? スリーエフの社員だよ。覚えてねえか?

桜井 ああ、そういえば熱心にバラダイスに通ってる人がいましたねえ。

椿 荒れてんだよ、菊さん。(ニヤニヤ) 菊地 まったく、何に熱心だったんだか。

菊地 そうゆうわけじゃねえけどよオ……、十も年下の野郎に言い寄られて、フラフラと股開くわ、 店売り渡すわ、どうしょうもねえって話だよ。

夢子 カッチ――ン。(怒る)

梅田 ヒヒヒ。

梅田、ドン、とキント雲をたたく。

201

私がいつフラフラと股開いたよっ。

股間かねえでガキ出来んのかよ。だったら何だこれは。コウノトリが運んで来たのかよっ。

菊地、乳母車を指さす。

そうだよ、朝起きてポスト開けたら、なかに入ってたんだよ。

ヒヒヒ。(ドン、ドンとキント雲をたたく)

菊地 うそだっうそつけっ! お、お前、でかい腹して、レ、レジ、打ってたじゃねえかよっ、俺見

梅田 てんだよ、この前の道通るたび、みっ見てんだよバカ。 ハハハ。

梅田、バン、バン、バン、とカー杯トラックをたたく。

やめろよ壊れるだろ

俺、菊さんのそうゆう中学生みてえなところ好きだよ。

椿 俺はちょっと苦手ですね

フーちゃんは何をやってるんだい?

!? ンフフフ。





204

大変だよなア、フーちゃんもなア。

桜井 そうかっ! やっぱりそうだったのか。出会ったときからそうじゃないかと思ってたんだ。フ

ーちゃん、君は神様だったんだねっ。

桜井 いやっ正確には使徒

一同

桜井 使徒! 神の使いですっ。そうかフーちゃん。(藤山の手を取る)

藤山 うふふふふ。(もじもじ) 君はその身命をなげうって尊い仕事に従事しているんだねっ。

菊地 進うぜチェリー、それ十字架じゃねえぞ。

フーちゃんあれからまた下着ドロやっちゃってさ、御用になっちったのよ。拘留先で10番って

呼ばれてんだと

10番?……。

あいつ。(敬礼)

藤山 あいっ。(再び敬礼) 10番かァ……。

梅田さんが保釈金払うって言ってんのにフーちゃん拒絶してんだよ。

夢子 わかってないんだよ、きっと保釈とか被告とか言われたって何のことやら。そうでしょフーち 梅田 あれは被告人の同意がねえと受け付けてもらえねえんだよな。

藤山 んふふ。(揺れている)

椿 フーちゃんて、だんだんと浮世離れしていくような感じありますよね。

梅田 おじちゃんがね、けいさつの人たちにィお金払ってあげるからね。そうしたら、フーちゃん、 オリのなかから出られるんだよ。

そのほうがいいでしょ?

知地 ずっとこの調子だよ。

桜井 僕はなんとなくわかりますよ、フーちゃんの気持ち。

梅田 お前らちょっと似たとこあるよな。

椿 だろうな。

藤山は揺れている。

桜井 そうだ、僕は? 僕は何をやっています?

椿 何もやってないよ。

桜井何も?

夢子 あなた死んだのよチェリー。

桜井 死んだ?

西湘バイバスの早川で箱根と熱海の分岐を熱海方面行くと高い鉄橋があるだろ。

あんなところから。 あそこから、転落したんだよ。 ありますね。

桜井 寝てましたか。 しょうがねえよ、お前いつも寝ながら運転してっから。(寝ながら運転する格好をする)

警察発表ではそうよ。プレーキ痕がまったく無かったって……。

椿 自殺だろ。

梅田 そうなんだよ、コイツずっと、そう言い張ってやがんだよ。そうなのかチェリー。 桜井 えっ?

違いますよ。

梅田 なんか今、嫌ァーな間があったなオイ。

椿 ならいいよ。

梅田、ここで空の向日葵を見る。

夢子 私もお店、パイトの子ひとりに任せて来ちゃったから……。 梅田 やべえ、向日葵が沈むぜ。俺会社帰んなきゃ。

アナウンスが入る。 「10番っ! 自由時間終了っ!」

藤山 あいっ。(敬礼)

一同、その様子を見守る。 アナウンスに合わせて藤山辺場。 アナウンス、「右左右左右左右左右左右左右左右左……」。

桜井 あ……いいですよみなさん、今日はどうも、ありがとう。

わりィなチェリー、お前も連者でな。ヒヒ……死んだ人間に達者もねえか、ヒヒヒ…。

再び梅田の携帯電話が鳴る。

梅田 ハイ梅田っ。あーまたお前かよ。だからそれは六番倉庫にあるって今さっき言ったじゃねえか よバカ……お前いっかい死ぬか? いや、そのほうがいいよ、マジで…。

末永くお幸せに…。 じゃあねチェリー、会えてよかったわ。

夢子 ありがとう……。

夢子、退場。

ん----? 栃木。 菊さんは、これからどちらに?

気を付けてくださいね。

ああ、そうするよ。(プロロロ)

おいチェリー。(ふりかえる)

勃地 へつ。プロロロロロ) 桜井 ………。

椿 Bis bald。

椿 Bis bald。

タッタッタッと走り去る春。桜井と椿、握手。

タッタッタッと走り去る椿。椿、退場。

桜井、しばらく椿の走り去ったほうを見ている。

それから客席に向かって話しはじめる。

```
桜井 僕も、そろそろ起きなくてはいけない時間です。今日はこれから、長野県へ行くのです。長野
                                                      帰り荷は、水引です。みなさんは水引をご存知ですか?
細い数本のこよりに糊をつけて、かためたものです。贈り物の包み紙にかける例のアレです。飯
                                                                                                             票、飯田市。そこへサンヨーのCDデッキブレイヤーを運ばなくてはいけない。
```

これを名古屋で半分降ろし、あとは東京へ持ち帰ります。 田市の名産です。

だから僕はもう起きなくてはいけない。

いつまでもいたいけれど…… ここは素晴らしいところだけれど…

僕には…

ここで桜井、舞台袖から自分を見つめている藤山に気付く。

桜井 なんだいフーちゃん?

藤山、手まねきをする。

桜井 え? 何?

つられて桜井も笑う。ちょっと困ったような笑顔。口を手で押さえて、「プブブブ」と笑う藤山。

桜井 何? なんだよフーちゃん。

来い、来い、来い、と手まねきする藤山。

桜井 なんだよ。え? え?

藤山、ポイと何かを桜井の足元に投げ、ブイと消えてしまう。

桜井 あ…何だ、オイ、10番、コラ。

桜井、藤山が投げたものを拾い上げ、まじまじと見つめる。

桜井 クルミだ…。

また単山が二コニコレてのそいている。 様件 あっ … 様子 あっ …



赤い点が光り、DJプースが登場。

洋子 ハローハロー、CQ、CQ、こちら鹿島洋子。時計の針は番組の終了が近いことを告げている

五月*日、天気は**、気温*℃、湿度*%。(*にはその日の情報が入る)

今は今しかないということは…… けして戻ることのない今宵のひとときをみんなと共有できたことをうれしく思うわ。

繰り返す日々など存在しないということは……

凄く怖くて、とても素敵なこと。

215

それを自覚すると、今ここに、こうして座る私の体が脈打つ事実がまるで奇跡のように感じられ

るもの

見慣れた夕暮れの景色は、生まれて初めて目に映す世界であるということ……

遠くに聞こえる遮断機の音 坂道を下る礼んだ自転車の音、

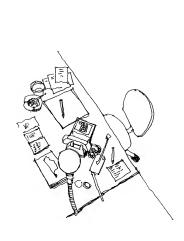
道に撒かれた水が蒸発するにおい、 庭を掃くほうきの音、自動車のパックホーン、母親が子供を呼ぶ声、真っ赤な空、黒い電柱、

すべてが生まれて初めて見る情景で、嗅いだにおいで、聞いた音なの。 どこかで犬が鳴いていて、どこかへカラスが飛んで行くのが見えるわ。 夕食の魚を焼くにおい、

今日沈む夕陽には、二度と出会うことはないわ。

今が今だけと自覚することが唯一彼を受け入れる条件。懸命に……懸命に、

彼は私の隣りへ座り、私の肩を抱き、今は静かに目を閉じていてくれている。



やがて彼が目を覚まし、私が最初に見るであろう、目指す光の先がバラダイスでありますよう 私は彼の手の上に自分の手を重ね、すべての存在に対して注目したいと思う。

以上、お相手は鹿島洋子でした。

٢....

おやすみなさい。

赤い点が消え、ブースの明かりも消える。 洋子立ち上がり、コーヒーカップを持ってDJプースから出ていく。

トラックのエンジン音が轟く!

菊地 畜生、混んでんなァ東名なア。ドーゾ。

桜井 菊さん、これから何処ですか? ドーゾ。 やべえよ俺。結局便所行くの忘れてたよ。ドーゾ。 おしえない。へへ。ドーゾ。

桜井 夢子さんて少し太りましたよね? ドーゾ。

バーカ。ドーゾ。

梅田 ありゃ年取ると太るタイプだな。ドーゾ。

椿 俺は今ぐらいの夢子さんが好きですね。ドーゾ。

バーカ。ドーゾ。

僕が寝ていたあいだに何か面白いことありましたか? ドーゾ。

梅田 おめえが寝ていたときにあったことといえばなア、おめえが寝てたことぐれえだよ。ドーゾ。

220

椿 俺、高田みづえに会った話ってしましたっけ? ドーゾ。

菊地 聞いたよソレ。サインもらったとかなんか、そんなことだろ? 聞いた、聞いた。ドーゾ。

正確には、見かけた、ぐらいが正しい形容だよ椿。ドーゾ。

どうだっていい感じの話だよ。ドーゾ。

しばしエンジン音。

菊地 高田みづえ、ってさあ、今は相撲部屋のおかみさんだっけ? ドーゾ。

菊地 もしも――し。ドーゾ。



```
菊地 アレッ? もうみんな圏外? ドーゾ。
```

7000000°

菊地 おいチェリー、お前いねむり運転してんじゃねーぞ。ドーゾ。

70000

菊地 梅田ァ、便所見つかったか? ドーゾ。

Ę

菊地 俺さァ昔マタギやってたこと、あるんだよね。へへ…。ドーゾ。

70000

菊地 ビックリだろオイ。ドーゾ。

700000

菊地 おい誰か応えてくれよ。 椿お前あれか、やっぱりおかみさんは綺麗だったか? ん? おいチェリーお前のうんちく聞

かせてくれよ。ブスの語源だっけ? あれ教えてくれよなアオイ、梅田お前あれだ洗濯機か? あれどれにするか決まったのか? やっぱり日立のあれか? バムだっけ? おい、梅田ァー、

70000000

菊地 こちら菊地、こちら菊地、応答ドーゾ。

ブロロロロ: .

菊地 こちら菊地、応答ドーゾ。

1

このエンジン音と入れ昔わりに、エンリケの音が、フェード・インしてくる。一瞬、エンジン音が大きくなり、フェード・アウトしていく。プロロロロロロロロロロロロ

223

ドン ドン ドン ドン ドン ドン・

ビンライトが舞台中央のエンリケを照らす。

舞台照明、点く。 ドンドンドンドン、としばらく彼の太鼓が続き、唐突に本物の太鼓の音が、鋭く入る。

ダッダッダダッダダッ。 ダッダッダー ダッダッダー。

続いて大太鼓とトライアングルが入る。

ドーン ドーン ドンドンド——ン°

笛の演奏 (複数)。『山の音楽家』。

『山の音楽家』を歌う。

曲が終わり、一同客席に一礼。幕。

DJ洋子もいる。みんないる。エンリケを囲んで歌う。





ダイス」は、二〇〇〇年五月に初演され、二〇一年五月に再演。その後日本各地を送った。いずれも劇団原デントの公演である。

『 メザスヒカリノサキニアルモノ若しくはパラ『花』は一九九八年六月に上演。

花/メザスヒカリノサキニアルモノ 若しくはバラダイス

2005年7月10日 初版第一網発行 ※ ※ 松木大洋

** * 似本人/F ### 吉田 保 ### 株式会社フリースタイル

> 東京都計劃2位2月2-5-365年 郵便報号 195-0031

電路 03-9423-7398 服用 00:50-0-310077 用 新 富士川洋紙店

OR W. 中央親版印刷株式会社 O ZOS Talyou Manuscoo ESIS ** - KEEL TABLET.

以下・第下の場合は小化までご適付ください。 送料小社会部でお取り替えいたします。 ISBN 499434-04-04099

IASRAC #9690346-501

